

神奈川県農業技術センター

かながわ農業を支える技術開発と普及

研究開発と普及指導及び担い手支援をとおして、
都市と共存し産業として自立した「かながわ農業」の実現をめざしています。
また、県民に開かれたセンターをめざし、積極的に情報を提供しています。

研究開発

- 神奈川県独自の新品種の育成と選定
- 野菜などの低コスト・省力生産技術の開発
- 天敵昆虫などを利用した環境保全型の生産技術の開発
- 都市農業の経営・流通方法の開発
- 農作物の品質評価技術の開発

普及指導

- 新たな農業経営を展開する農業者への支援
- 県民の需要に応じた農畜産物の安全生産に対する支援
- 環境にやさしい農業生産に向けた取組に対する支援
- 食の安全性向上に向けた取組に対する支援
- 地域振興に向けた取組に対する支援

病害虫防除業務

- 予察・防除指導業務
- 農薬・肥料業務

組織

神奈川県農業技術センター

■ 本所

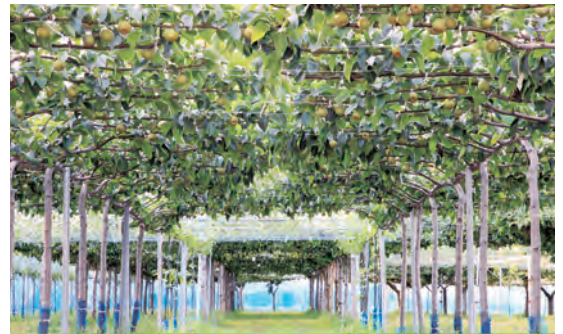
- ・管理課
- ・企画経営部 (研究企画担当、普及企画担当、経営情報担当)
- ・生産技術部 (野菜作物研究課、果樹花き研究課)
- ・生産環境部 (土壌環境研究課、病害虫研究課、品質機能研究課)
- ・普及指導部 (野菜課、果樹花き課、作物加工課)
- ・病害虫防除部 (予察・防除指導班、農薬・肥料班)

■ 横浜川崎地区事務所

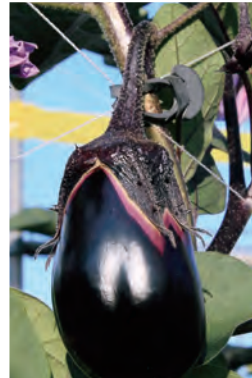
■ 北相地区事務所 (研究課、普及指導課)

■ 三浦半島地区事務所 (研究課、普及指導課)

■ 足柄地区事務所 (研究課、普及指導課)



果樹の樹体ジョイント仕立て法



ナス サラダ紫



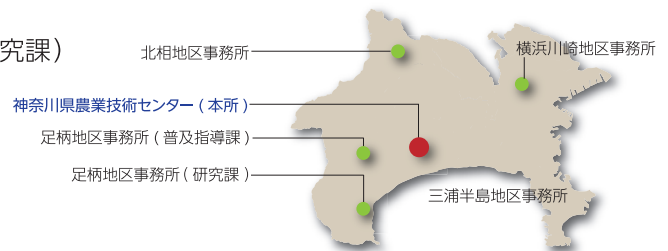
トマト 湘南ボモロンシリーズ



スイートピー スプラッシュシリーズ



ナシ 香麗(こうれい)



北相地区事務所

横浜川崎地区事務所

神奈川県農業技術センター(本所)

足柄地区事務所(普及指導課)

足柄地区事務所(研究課)

三浦半島地区事務所

スマートフォンなどでアクセスできます▶

ホームページ URL

<http://www.pref.kanagawa.jp/div/1611/>



神奈川県 農業技術センター企画経営部

神奈川県平塚市上吉沢 1617

電話 (0463)58-0333 ファクシミリ (0463)58-4254

平成 26 年 4 月

赤色防虫ネットによる微小害虫防除

植物への防虫ネット被覆は、微小な害虫に対する農薬に依存しない有効な防除手段です。その一方で、ネットの目合い（間隔）が小さすぎると被覆内部の通気性が悪くなり、温度上昇や通水性の悪化により植物の生育に悪影響を及ぼしてしまいます。

これまでの防虫ネットによる被覆では、微小な害虫の侵入防止と植物の生育との両立を図ることは困難でした。

そこで、温度上昇を伴わず、通水性を確保したネットの目合いで、かつ微小害虫への防除効果が高い防虫ネットの開発に**日本ワイドクロス株式会社**と共同で取り組みました。

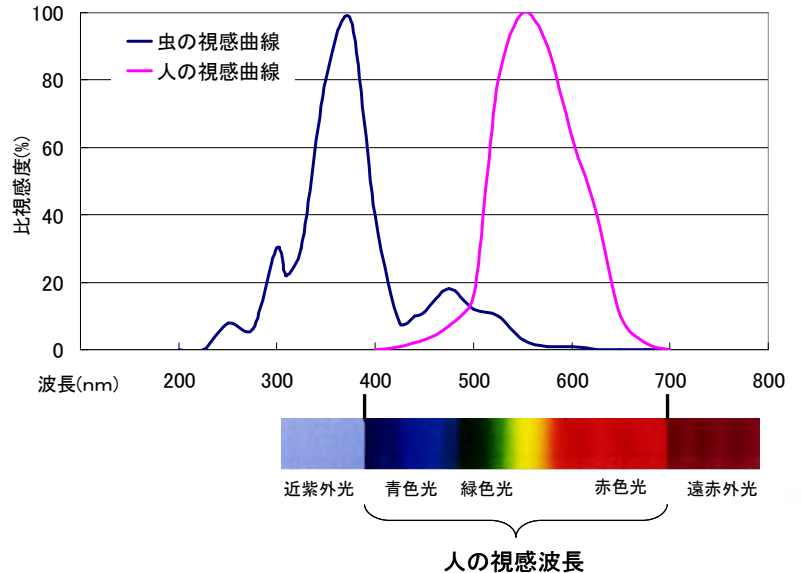
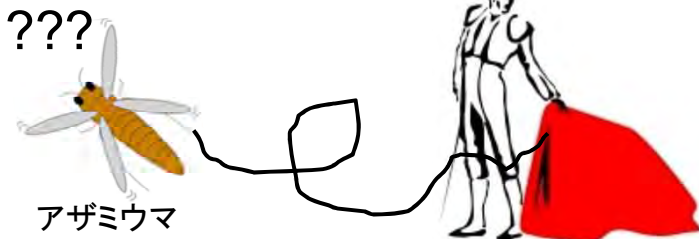


図1 人と昆虫の比視感度（「見える」波長域）の違い（E.D.Bickford(1964)を元に一部改変）



昆虫が一般的に「認識できない」（図1）**赤色の糸**で防虫ネットを作成したところ、植物の生育に影響を与えることなく、アザミウマなどの**微小害虫に対する防除効果が高まること**（図2）が分かりました。

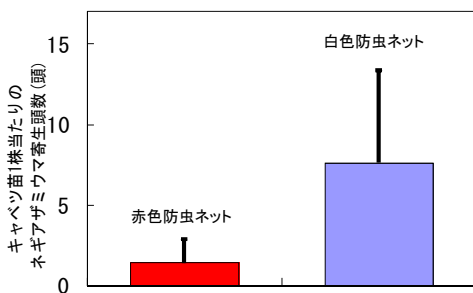


図2 赤色防虫ネットと白色防虫ネットの被覆によるネギアザミウマの寄生頭数

この技術を用いた防虫ネットが「サンサンネットe-レッド」として日本ワイドクロス(株)から販売が開始されています！



図3 赤色防虫ネット（「サンサンネットe-レッド」）によるコマツナの栽培

